



すえじどうかん
瑞浪市立 陶児童館だより

瑞浪市陶町猿爪1082-65 TEL0572-65-4187
ホームページアドレス [https:// m-shakyo.org](https://m-shakyo.org)

2023.6

日	月	火	水	木	金	土
★のマークが付いている行事は 申し込みが必要です。 よろしくお願いします。				1 自由遊び	2 ひよこ	3 自由遊び
4	5 ひよこ	6 自由遊び	7 移動家庭児童相談	8 自由遊び	9 ひよこ (栄養相談)	10
11	12 ひよこ 子育て相談日	13 自由遊び	14 ひよこ	15 命を守る訓練	16 ★ひよこ (リトミック)	17 しょうがくせいしょう 小学生対象 うんどう 運動あそび
18	19 ひよこ (にこにこ体操) 愛館 week	20 自由遊び	21 ひよこ	22 自由遊び	23 ひよこ (絵本の日)	24
25	26 ひよこ (英語の日)	27 七夕飾り作り	28 ひよこ	29 七夕飾り作り	30 ひよこ (誕生日会)	
しょうがくせいしょうぎょうじ ねがごとか 小学生対象行事「願い事を書こう」						



開館時間のお知らせ

開館時間(夏時間)	
午前	9時30分～12時
午後	1時～6時



- ※ 小学生は広報に合わせて帰させます。(保護者同伴・送迎のある場合は除く)
- ※ 市外の方のご利用はご遠慮下さい。
- ※ 立ち寄りを利用される方は、仕事が終わる次第お迎えをお願いします。なお、その後一般来館としてご利用いただくことは可能です。

～児童館での出来事～

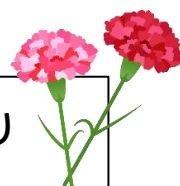


クイズラリーをしたよ

5月に小学生を対象に、クイズラリー(なぞなぞ大会)を行いました。館内や外にクイズが隠されていて、そのクイズを探し出し解いていくというものです。当日は、友達とペアを組み協力して解いていく姿が多くありました。また、1年生のペアに、5年生の子がサポートで入ってくれる姿もありました。高学年となり、低学年を助けてくれる姿に成長と喜びを感じました。

花のクリップブローチ作り

5月の土曜日と平日で、小学生を対象に花のクリップブローチ作りを行いました。母の日が近いという事もあり、「お母さんにプレゼントしたい」という声が多くあり感動しました。また、製作中の子ども達は真剣そのもので、日頃のお母さんへの思いが、その表情からも伝わってきました。子どもたちの思いが、お母さんへ届くといいなと思います。





ないよう 内容	にちじ 日時	せつめい 説明
うんどう 運動あそび	6月17日(土) 午後2時から	みんなで楽しく、体をつかってあそびます。
ねがごとか 願い事を書こう (七夕短冊作り)	6月26日(月)から	たんざくねがごとかかざ 短冊に願い事を書いて飾ります。
じゃがいもほり じゃがいも掘り	まだ決まっています (館内に掲示し、お知らせします)	じゃがいもほりをします。とれたじゃがいもは持ち帰れます。

※ こまめな水分補給や熱中症対策として、水筒や帽子を持ってくるね。



ひよこの行事

- 7日(水) 「移動家庭児童相談」瑞浪市の家庭相談員の先生に来ていただきます。
9日(金) 「栄養相談」栄養士の方が来て、食に関する相談や話をしてくれます。
12日(月) 「子育て相談日」児童館の職員が子育ての相談を受けるので気軽に来てください。
16日(金) 「★リトミック」高瀬先生に来ていただき、音楽を使ったリズム遊びを行います。
19日(月) 「にこにこ体操」先生と一緒に楽しく体を動かして遊ぼう。
23日(金) 「絵本の日」今月はどんな絵本を読んでもらえるのかな？
26日(月) 「英語の日」英語の手遊びや歌をうたいます。
27日(火)・29日(木) *7月4日(火)・6日(木)にも実施します
「七夕飾り作り」親子で七夕飾りを作ります。
30日(金) 「誕生日会」6月生まれの子はひよこ前に手形をとります。
※ 6月生まれで手形を取りたい方は午前10時30分までに来て下さい。



「ひよこ」は毎週月・水・金曜日の午前11時から乳幼児の親子を対象に季節の歌や手遊び、製作遊びを行っています。

「愛館 week」 6月19日(月)～23日(金)

保護者の方を対象に、職員だけでは行き届かないグラウンドや玄関、石垣の草取りをお願いしたいと考えております。お迎えに来られた際のちょっとした空き時間や、お時間に余裕のある時に行って頂けると大変有難いです。お父さんやお母さんだけでなく、おじいちゃんやおばあちゃんの参加もお待ちしています。
上記の期間の開館時間中に実施する予定ですので、可能な方は職員までお知らせください。ご協力の程よろしくお願い致します。



子育てワンポイントアドバイス

～「がんばれ」より「がんばってるね」と認めるほうがいい～

子どもなりにがんばっているところがあるのです。
そういう子どもに、「がんばれ、がんばれ」だけじゃなく、
「おまえもけっこうがんばってるな、ご苦労さん」
と言ったほうが、かえて元気が出てきます。



～明橋大二著 子育てハッピーエッセンス100%より～